

令和6年度

聖徳大学大学院 言語文化研究科 日本文化専攻

博士後期課程

春学期入学 C日程

(令和6年2月11日実施)

<外国語 日本語>

受験にあたっての注意

- (1) 「問題用紙」と「解答用紙」は、一緒になっています。解答は、この「問題冊子」に直接記入してください。
- (2) 試験開始の合図があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- (3) この表紙の指定欄に「受験番号」と「氏名」を忘れずに記入してください。
- (4) 試験終了後、配付したこの冊子を回収します。
- (5) 試験終了後は、回収の確認が全て終わるまで着席しててください。
- (6) 携帯電話などの通信機器の電源は切っておいてください。
- (7) 不正行為のあった場合は、ただちに受験を停止させ、受験を無効にするとともに、その後の受験は認めません。

解答にあたっての注意

- (1) 辞書の持ち込みはできません。

研究科名	言語文化研究科 日本文化専攻 博士後期課程	受験番号		氏名	
------	--------------------------	------	--	----	--

【問題は次のページから】

問題1 以下の文章は夏目漱石が自分の若い時期のことを語ったものである。この文章を読んで後の問いに答えなさい。

(出典 鈴木大拙「釈宗演師を語る」)

問1 文中①「
」という言葉に込められていると思われる心情は何か。自由
に書きなさい。

(

)

問2 文章中の釈宗演はこの作者にどのような僧として捉えられているか。自由に書きなさい。

(

)